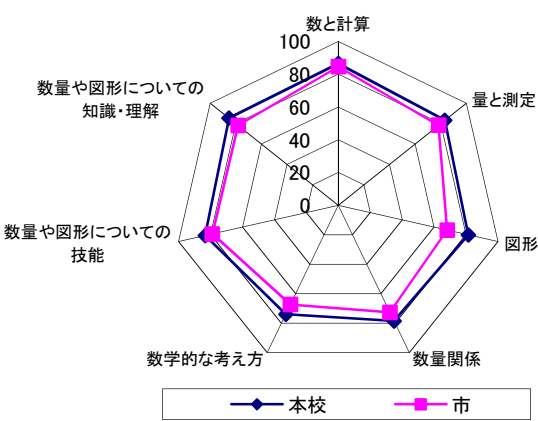


宇都宮市立海道小学校 第6学年【算数】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

		本年度	
		本校	市
領域別	数と計算	86.6	84.6
	量と測定	83.2	78.3
	図形	81.5	68.2
	数量関係	78.5	72.6
観点別	数学的な考え方	73.9	67.3
	数量や図形についての技能	83.4	78.9
	数量や図形についての知識・理解	85.4	78.2



★指導の工夫と改善

領域	本年度の状況	今後の指導の重点
数と計算	・市の平均正答率に対して本校の結果は2%上回った。分数の計算では、基礎的基本的な知識・技能の能力を問う問題の全てにおいて市の正答率を上回った。 ・文章問題を表した図の理解のみ、市の正答率を若干下回った。	・今後も基礎的基本的な計算をドリルやプリントで反復練習させる。 ・文章問題を図示して考える問題を授業で理解させ、ドリルやプリントを活用したり家庭学習に出したりして習熟させる。
量と測定	・市の平均正答率に対して本校の結果は約5%ほど上回った。その内容は、円の面積を求める式を立てる問題が若干下回っただけで他の問題は全て上回っていた。	・円の面積と円周を求める問題の解き方を学習プリント等で反復練習させ習得を図る。
図形	・市の平均正答率に対して本校の結果は13.3%も上回った。全ての問題で市の平均正答率を上回った。	・今後も図形に関する問題をドリルやプリントで反復練習してより習得を図っていく。 ・図形に関する基礎基本を活用して解く問題を授業で取り上げ、更なる向上を図る。
数量関係	・市の平均正答率に対して本校の結果は約6%ほど上回った。割合と比を使って解き方を記述する問題以外は市の正答率を上回った。	・授業の中で正解に至る過程を言葉や図等で伝える場面を多く持ち、理由や根拠を説明する力を養う。